

Weekly Report



人類に
奉仕する
ロータリー

2016～2017年度
国際ロータリーのテーマ
人類に奉仕するロータリー

2016～2017年度
名古屋瑞穂ロータリー会長のテーマ
さらなる前進

創 立：1980年(昭和55年)1月10日
会 長：八木沢幹夫
幹 事：関谷 俊征
副 幹 事：星野 一郎
例 会 日：毎週木曜日PM12:30～
会 場：ビルトシ名古屋

事 務 局：460-0008
名古屋市中区栄1丁目3-3 AMMNATビル7F
T E L：052-211-3803
F A X：052-211-2623
M A I L：2760_nagoya@mizuho-rc.jp
U R L：http://www.mizuho-rc.jp/

第1774回例会

～平和と紛争予防/紛争解決月間～
クラブテーマ：「熱田の杜・友愛・気品」

2017年2月9日(木) 晴れ 第27回

司 会：鈴木健司会場副委員長
齊 唱：「我等の生業」
ビ ジ タ ー：名古屋和合RC 福田哲三さん

会長挨拶

八木沢幹夫会長

漢方薬雑感ということで漢方薬について話します。風のに飲む葛根湯はかなり知られた漢方薬です。約1800年前の中国の古典「傷寒論」に作成方法が記載されていて、現在も作成方法、原料は変わっていません。カッコン、マオウ、ケイヒ、シャクヤク、カンゾウ、タイソウ、ショウキョウの7種類の植物を原料として作ります。日本に伝わって約1500年を経て日本独自の変化がみられます。



長い歴史のある漢方薬ですが、癌の治療に抗がん剤を使用し、痛み、下痢などの副作用があって薬が飲めない時に使用することがあります。ここ数十年漢方薬の成分分析が行われた結果のようです。

耳鼻咽喉科では、特に今話したこと以外に感染症の一部に使用されています。漢方薬の課題は、原料を工場で大量生産できないことです。例えば、薬用ニンジン是一年に一枚しか葉が育たず、成長が遅く収穫まで5年を要します。日本での原料の栽培面積を増やしています。

明治期、西洋医学が導入され、漢方診療は否定されました。その後、漢方薬を含む漢方診療は僅かながら行われてきました。1960年頃より、漢方エキス保険適用などが切っ掛けとなり、現在に至っています。

ニコボックス

亀井直人ニコボックス委員

・先日の4RC合同例会では、フィリピンから来日していた職業研修チーム(VTT)のメンバーと共に飛び入り参加させていただきました。マグロの解体ショーにメンバー全員大喜びでした。本当にありがとうございました。

名古屋和合RC 福田 哲三さん

・先月1月27日満80歳の誕生日にきれいなお花を届けて頂き有難うございました。私としたことがニコボックスに喜投するのをすっかり忘れてしまいました。ボケ老人の始まりでしょうか？また一人大事な仲間が居なくなってしまいました。田中隆義さんのご冥福を心よりお祈り致します。野崎 洋二さん

・会員田中隆義さんが先に逝きました。残念です。高村 博三さん

・2月13日で59歳になります。還暦まで1年となりました。寂しい今日この頃です。亀井 直人さん

・妻の誕生日にきれいなお花ありがとうございました。昨日は淑久さんお世

話になりました。鈴木 健司さん

・先週は還暦のお祝いをして頂きました。御手配下さった関谷幹事をはじめ皆様ありがとうございました。また、鈴木淑久さんにチケットの手配を頂きありがとうございました。平野 好道さん

・関谷さん、先日はありがとうございました。田中 宏さん

・今日は第4回クラブフォーラムです。よろしくお祈りします。関谷 俊征さん

・田中隆義先生のご逝去、大変に残念です。先生とはたくさん思い出があります。ご冥福をお祈りします。松波 恒彦さん

・田中隆義さんのご冥福をお祈りします。加納 裕さん

・田中先生、ご冥福お祈りします。鈴木 淑久さん

出席報告

亀井直人出席委員

会員65名 出席45名 (出席計算人数48名)

出席率 84.9% 2月 2日は補填により 88.9%

幹事報告

関谷俊征幹事

・本日13:40から第8回理事会をヒルトン名古屋4階「藤の間」にて行います。

・田中隆義さんの通夜を2月11日(土)19:00～20:00、告別式を2月12日(日)11:00～12:00に、いちやなぎ中央斎場にて行います。

新会員入会式

新会員入会式にてバッジとネームプレートが新会員に渡されました。



入江 理さん

株式会社入江設計室 代表取締役

分類：建築設計

還暦を過ぎた頃、諸事情で名古屋瑞穂RCを退会しましたが、ご縁がありまして、また入会させて頂く事になりました。出戻りですが、これから楽しく頑張りたいと思いますので、よろしくお祈り致します。



松田 浩孝さん

株式会社スペース 代表取締役

分類：建築内装

大学卒業後、内装関係の勉強をして独立、会社設立から19期目となります。今回、入江さんにお誘い頂き、楽しい会だと感じて、入会しました。皆様から色々教わって勉強していきたいので、よろしくお祈り致します。

先日は4RC合同例会にフィリピンの研修チームと共に参加させて頂きました。突然参加したにも関わらず、皆様に大変温かく迎えていただき、お時間を頂戴してメンバー一人一人の自己紹介をさせて頂きました。この思い出は研修生達にとっては素晴らしいものとなりました。素晴らしい笑顔、温かいハートに研修生はとても喜んでいました。本日は委員会を代表しましてお礼を申し上げたくお邪魔しております。本当にありがとうございました。

第4回クラブフォーラム

<副幹事>本日の第4回クラブフォーラムはご案内の通り中間決算と組織についてです。

中間決算報告書(案) 収入の部:亀井直人会計

まず、収入の部の実績です。入会金150,000円、会費5,970,000円、例会費9,724,600円、R財団寄付518,160円、米山記念奨学金寄付1,342,000円、地区資金関係費330,000円、来訪者会費44,000円、社会奉仕市内25RC分担金67,000円、雑収入56円、当期収入合計18,145,816円です。前年度の繰越金が7,857,558円です。この収入の部はR財団寄付、米山記念奨学金寄付が大きな金額になっておりますが、収入の部で入って来たものがそのまま出て行く項目になります。

支出の部

次に支出の部1です。人頭分担金187,976円、規定審議会分担金9,945円、R財団寄付518,160円。米山記念奨学金1,342,000円は、先程の収入の部で入ってきた資金をそのまま支出しているので、プラスマイナス0になる分です。ロータリーの友購読料77,760円、地区資金377,000円、地区事業費451,750円、社会奉仕市内25RC分担金65,000円、WFFチケット購入費264,000円、地区大会参加義務者負担金792,000円、地区大会晩餐会参加義務者負担金40,000円、ライラセミナー協力金48,000円、名古屋姉妹都市協会分担金12,000円、地区出向費20,000円で合計4,205,591円です。

支出の部2です。例会費7,671,395円、来訪者会費44,000円、クラブ奉仕0円、出席61,200円、ニコボックス128,088円、職業分類0円、会員増強及び維持0円、会員選考0円、クラブ広報492,646円、親睦活動△685,371円、プログラム100,000円、R情報研修2,888円、職業奉仕8,000円、社会奉仕・環境保全368,266円、青少年奉仕10,000円、ローターアクト572,260円、インターアクト0円、国際奉仕111,040円、R財団16,000円、米山奨学55,184円で合計1,240,201円です。

支出の部3です。賃借費1,791,208円は、事務局、例会場移転をするか否かの問題がありましたので、あらかじめ一番高い予算を組んでいました。会長・幹事、その他関係者の尽力で、ヒルトン名古屋の隣にあるビルの一室に事務局を借りられることになりましたので、実際は予算より低い実績で収めることができました。人件費2,379,130円、会議費35,913円、通信費203,191円、旅費交通費208,156円、事務消耗品費382,998円、印刷費561,384円、雑費370,624円で、合計5,932,604円です。

当期支出合計が19,093,791円、当期収支の差額が△947,975円、次期繰越金6,909,583円となっています。

ニコボックス収支計算書

ニコボックスは皆様からの入金が入収入実績となっています。7月304,000円、8月124,000円、9月163,000円、10月94,000円、11月563,000円、12月407,000円、雑収入60円、当期収入合計1,655,060円です。繰越金が13,032,948円ありますので、合計14,688,008円になります。

支出としましては、台北延平RC観光代421,516円、台北延平RC来訪時タクシー代29,560円、台北延平RC二次会140,184円、ウェルカムパーティー240,000円、ボジョレー・ヌーボ例会208,992円、振込手数料216円で、合計1,040,468円です。当期収支の差額が614,592円、次期繰越金が13,647,540円です。

貸借対照の部

まず、資産の部です。現金258,741円、普通預金3,690,535円、普通預金米山が1,258円です。定期預金4,000,000円です。立替金65,000円はロータリー希望の会の奨学金です。前払い金1,712,238円、貯蔵品188,100円は2,850円のバナー66枚分の残りです。敷金2,132,928円、ニコボックス普通預金13,647,540円で合計25,696,340円です。

負債の部未払金が72,554円、40周年記念事業資金4,000,000円。預り金1,066,663円の内訳が嶺木さんよりのご寄付1,000,000円と、各種保険預り金66,663円です。余剰金6,909,583円、ニコボックス余剰金13,647,540円、合計25,696,340円です。

監査報告:森恒夫監査

私は、名古屋瑞穂RCの平成28年7月1日より平成28年12月31日に係る中間収支決算書及び平成28年12月31日現在の貸借対照表について監査を行いました。

監査の結果、これら財務諸表は上記期間の収支及び平成28年12月31日現在の財務状況を適正に表示しているものと認めました。

次年度組織:大嶽達郎副幹事

名古屋瑞穂RC2016-2017年度の組織案ということで、役員、理事については1月26日に理事会で承認を頂いております。

本日は、委員長・副委員長・委員の構成案ということで、資料をお配りしております。先日の例会で、役員理事を発表いたしましたので、本日は委員会の構成を発表させていただきます。

国際ロータリーニュース

パキスタンでポリオ「ゼロ」をめざして

パキスタンの町、コハトにある交通量の多い料金所で、ポリオワクチンの投与活動が行われています。ロータリーの青いベストを着たチームの横には、警護の兵士の姿があります。1台のバンが近くに停車しました。メンバーが冷却容器からワクチンを取り出す準備をしています。バンの中にポリオの予防接種を受けたことのない子がいます。メンバーが子どもの口にポリオワクチンを投与。予防接種を受けたことが分かるように紫のインクを小指につけます。国内の交通要所が即席の予防接種クリニックとなります。ここでは、移動する子どもを見逃さないために、チームが目光らせています。ワクチンの投与はあっという間に行われます。この手早さとは対照的に、予防接種の恩恵は永久に続きます。今、パキスタンは、ポリオ撲滅まであと一歩のところまで来ています。

ポリオ撲滅のメッセージを全世界に発信

ロータリーがこれまでポリオ撲滅活動に投入した資金は16億ドル以上で、世界25億人の子どもへの予防接種に充てられました。大勢のロータリー会員が、資金面での支援だけでなく、自ら予防接種活動にボランティアとして参加しています。こうした取り組みが功を奏し、1988年に35万件だったポリオ発症数は、2016年には27件に減少しています。

2014年、パキスタンでのポリオ撲滅の取り組みは危機に瀕していました。ポリオ撲滅に対する政治的プレッシャーが高まり、ワクチン投与活動を狙った襲撃事件が多発し、パキスタンが「ウイルスの温床」であるという見方が強まりました。世界ポリオ撲滅推進活動(GPEI)の独立監視委員会はパキスタンでの失態を手厳しく批判。政府と保健当局者には屈辱的な事態となりました。政府は、この年のポリオ流行を「国レベルの惨事」と宣言し、2年間でポリオ発症数を大幅に減少させました。

パキスタン北西部の子ども約50万人は、予防接種を受けていませんでした。武装グループの支配下で、ポリオ予防接種が禁じられてきたのです。2015年の掃討軍事攻撃により武装グループが追い込まれ、100万人以上の住民が近隣地域や隣国アフガニスタンに移動して難民危機を引き起こし、国内避難民キャンプに数万人がなだれ込みました。このキャンプは、大勢の子どもにワクチンを投与する機会となりました。軍事作戦によってこの地域から人びとが集団脱出したことは不幸なことですが、一方で265,000人の子どもにワクチンを投与する機会になりました。

また、パキスタンとGPEIのパートナー組織は、研修を受けた20万人以上のワクチン投与者を、ポリオウイルスの温床とされる地域に配置しました。発症数が減った現在、ポリオ撲滅プログラムは量よりも質を重視するようになりました。

パキスタンでのポリオ撲滅活動が成功するかどうかは、地域社会からの信頼にかかっています。戸別訪問を行うワクチン投与者たちは、親の説得が重要です。ロータリーはこの点を援助できる立場にあります。地元出身のロータリー会員は、配慮を要する現地の事情を知り尽くしています。住民の不信感と過激派グループの脅迫により、親たちは子どもの予防接種を拒絶するようになりました。ロータリーは、信頼関係回復のためにポリオリソースセンターを設置し、ポリオだけでなく、伝染病の予防接種、健康診断、薬や眼鏡などの無料提供を行っています。

さらにロータリーは、イスラム学者と協力してパキスタン聖職者ポリオプラス委員会を結成しました。ワークショップやイスラム教リーダーの集会を開き、ポリオ予防接種の大切さを教えています。

全世界でポリオウイルスの脅威は小さくなっています。パキスタンでのポリオ症例は2016年が最後になると期待されていますが、大きな課題も残されています。全国緊急行動計画を今後も実施するには、もっと多くの資金を確保し、感染の多い地域でさらに質の高い監視を行い、現場のワクチン投与者の安全を守らなければなりません。

パキスタンのチームは、予防接種キャンペーンで見逃される10～20%の子どもを「ゼロ」とすることを目標に掲げています。コハトの道路料金所で活動するチームによって予防接種を受ける子どもの数は、一日に700人以上に上りますが、投与を拒絶されることもあります。目をつけた車の約10台に2台が「ノー」と言います。それが宗教的な理由でも、「既に予防接種済み」だと親が言い張っても、ワクチン2滴でポリオが撲滅できることを家族に説得する術を、チームのメンバーは身につけていなければなりません。

10月24日「世界ポリオデー」に、アトランタにある米国疾病対策センター(CDC)本部でロータリーとCDC主催によるイベントが開かれました。

今年8月、ポリオ症例ゼロを2年間維持したかと思われたナイジェリアで新たなポリオ発症が確認され、大きな打撃となりました。これらの症例は、最近までボコハラムの支配下にあったナイジェリア北部のボルノ州から報告されたものです。

ナイジェリアでの新たな症例を受け、ロータリーとパートナー団体は、ナイジェリア政府、チャド、カメルーン、中央アフリカ共和国と協力してさらに活動を強化。経口ワクチンと不活化ワクチンの両方を使って約100万人の子どもへの予防接種キャンペーンを緊急に実施しました。

アフガニスタンとパキスタンでは撲滅活動が引き続き成果を挙げています。アフガニスタンでは、2016年現時点までの症例数を昨年と比べると13件から8件に減少、パキスタンでも38件から15件に減少しています。

フリーデン氏は、過去に予防接種が行き届いていなかった子どもたちにワクチンを投与するパキスタンでの画期的な取り組みにも触れました。これには、国境や州境、大都市への境界付近でのワクチン投与所の設置や、ワクチン投与者チームに携帯電話を提供してデータを迅速に保健センターに送信するロータリーの活動も含まれています。

さらに今回、ロータリーがユニセフの支援を受けて制作したバーチャルリアリティ映像が初公開されました。インドとケニアの街中にいるような感覚が得られるこの映像は、ポリオサバイバーの体験をリアルに伝えています。ユニセフのポリオ撲滅担当ディレクター、レザ・ホサイニさんはこう話します。「これは、ポリオによって人生が大きく変わった人びとの様子を伝える優れた技術です。ポリオ撲滅活動がどこでどのような人びとを救っているのかを、実際に見てもらうことが大切なのです」

この日、フリーデン氏と国際ロータリーのジョンF.ジャーム会長は、ポリオ撲滅活動への多額の寄付を発表。さらに、カナダ政府が1000万ドルの寄付を約束し、元ニューヨーク市長で事業家・慈善家であるマイケル・ブルームバーグ氏も2500万ドルを寄付しました。

ロータリーは、1979年にポリオ予防接種活動を開始して以来、ポリオ撲滅に16億ドル以上を寄付しています。

イベントの最後に、ジャーム会長はこう語りました。「私たちはこの取り組みを30年以上前に始めました。...以来ずっと、あきらめずに全力を注いできました。そして今、この活動を成し遂げる日が近づいています」

例会のご案内

- 今週の卓話 2月16日(木)
テ　　マ：新会員イニシエーションスピーチ
会員卓話：長谷川直樹さん
- 次週の行事 2月23日(木) 職場例会
場　　所：岐阜グランドボウル
時　　間：12：30～15：00
- 次々週卓話 3月2日(木)
テ　　マ：シナプソロジー・機能改善体操
～脳も身体も活性化しよう～
卓　　話　　者：シナプソロジー教育トレーナー
榎本加代子さん

2017～2018年度クラブ役員理事及び委員会構成表

会 長	稲葉 徹	役 員	ク ラ ブ 奉 仕 委 員 長	梅村 昌孝	理 事
副 会 長	松井 善則	役 員	職 業 奉 仕 委 員 長	馬場 将嘉	理 事
会 長 エ レ ク ト	平野 好道	役 員	社 会 奉 仕 委 員 長	市岡 正蔵	理 事
直 前 会 長	八木沢幹夫	役 員	国 際 奉 仕 委 員 長	湯澤 勇生	理 事
幹 事	大嶽 達郎	役 員	青 少 年 奉 仕 委 員 長	山口 哲司	理 事
会 計	堀 慎治	役 員	会 員 増 強 及 び 維 持 委 員 長	関谷 俊征	理 事
S ・ A ・ A	伊藤 豪	役 員	親 睦 活 動 委 員 長	近藤 茂弘	理 事
副 幹 事	湯澤 信雄		R 情 報 ・ 研 修 委 員 長	岩田 修司	理 事
			会 場 委 員 長	鈴木 淑久	理 事
			R 財 団 委 員 長	松波 恒彦	理 事
			長 期 ビ ジ ョ ン 委 員 長	近藤 雄亮	理 事
			40周年記念実行委員長	松井 善則	理 事

奉 仕 区 分	委 員 会 名	委 員 長	副 委 員 長	委 員
ク ラ ブ 奉 仕	ク ラ ブ 奉 仕	梅村 昌孝	鈴木 淑久	田中 宏 関谷 俊征 鈴木 健司 近藤 茂弘 星野 一郎 岩田 修司
	出 席 ニコボックス	田中 宏	広瀬 弘幸	酒井 俊光 星野 一郎 中野 健二 高原 昌宏 花井 芳太郎
	会 員 増 強 及 び 維 持 会 員 選 考 職 業 分 類	関谷 俊征②	堀 慎治④	小串 和夫⑥ 長瀬 憲八郎③ 内田 久利③ 梅村 昌孝③ 鈴木 淑久④ 山口 哲司④ 湯澤 信雄① 鈴木 実①
	ク ラ ブ 広 報	鈴木 健司	酒井 俊光	吉木 洋二 安岡 克明 北岡 寿人
	親 睦 活 動	近藤 茂弘	湯澤 勇生	中野 健二 鈴木 伸一 鈴木 実 村瀬 俊高 入江 理
	プ ロ グ ラ ム	鶴田 浩	星野 一郎	山田 鎮浩 岡村 達人 長坂 邦雄 安岡 克明
	R 情 報 ・ 研 修	岩田 修司①	森 裕之①	加納 裕① 田中英雄② 市岡 正蔵③ 安岡 克明①
	会 場	鈴木 淑久	山口 哲司	鳥山 政明 酒井 俊光 長谷川 直樹 長谷川 隆 花井 芳太郎 松田 浩孝
職 業 奉 仕	職 業 奉 仕	馬場 将嘉	鈴木 実	平野 哲始郎 泉 憲一 鈴木 健司
社 会 奉 仕	社 会 奉 仕 環 境 保 全	市岡 正蔵	田中 宏	野崎 洋二 佐藤 善乙 岩本 成郎 森 恒夫 高須 洋志 北岡 寿人
青 少 年 奉 仕	青 少 年 奉 仕 ロ ー タ ー ア ク ト イ ン タ ー ア ク ト	山口 哲司	鶴田 浩(RAC) 近藤 茂弘(IAC)	渡辺 喜代彦 広瀬 弘幸 長谷川 直樹 森 裕之 村上 学 村瀬 俊高
国 際 奉 仕	国 際 奉 仕	湯澤 勇生	村上 学 (延平班長)	高村 博三 鳥山 政明 鈴木 伸一
	R 財 団	松波 恒彦	長瀬 憲八郎	岩田 吉廣 田中 政雄 梅村 昌孝 佐治 寛行
	米 山 奨 学	亀井 直人	天野 正明	鈴木 圓三 越原 一郎 堀 慎治 高原 昌宏
	長 期 ビ ジ ョ ン	近藤 雄亮	梅村 昌孝	松波 恒彦 平野 好道 堀 慎治 湯澤 信雄
	40周年記念実行	松井 善則	関谷 俊征	亀井 直人 堀 慎治 梅村 昌孝

会 計 監 査	森 恒夫
---------	------

第2760地区 出 向 者	近藤雄亮⑤(地区諮問)③(地区指名委員長)②(地区研修委員長)①(地区研修リーダー、地区10年史委員長) 高須洋志③(地区財務委員長) 森 恒夫③(地区監査役) 山口哲司③(インターアクト) 堀 慎治①(米山奨学) 梅村昌孝①(資金推進)
------------------	---

国際ロータリー 出 向 者	近藤雄亮(ロータリー公共イメージコーディネーター補佐(ARPIC))
------------------	------------------------------------

日本ロータリー 出 向 者	近藤雄亮(公益財団法人ロータリー米山記念奨学会 理事) (ロータリー東日本大震災青少年支援連絡協議会(ロータリー希望の風奨学金)副委員長)
------------------	--

○内の数字は委員就任年数